

こ けんり
子どもの権利

まるっとプロジェクト

みんなで

こ かんが
子どものことを考えよう

かんがえる

しる

まもる



バックナンバーは

← こちら

世田谷区子ども・若者部保育課

第11回

まるっとプロジェクトでは日常の場面で子どもの権利に関わることを漫画にして配信しています。「子どもの権利」を心にとめながら関わりの一つのヒントとして読んでいただくと幸いです。



まるっと



子ども同士のやりとりに、大人はどのように関わりますか？
声をかけるのか、見守るのか…声をかけるとしたらどのような言葉をかけるのか…悩みますね。大人の関わりで子どもの気持ちも変化していきます。子どもにとって、自分の気持ちを聞いてもらう、大切にしてもらう経験が、相手の気持ちにも目を向けられる成長につながります。いろいろなやりとりをくり返し経験しながら、自分の気持ちの伝え方を見つけていけるといいですね。



意見表明

最善の利益

第12回

まるっとプロジェクトでは日常の場面で子どもの権利に関わることを漫画にして配信しています。「子どもの権利」を心にとめながら関わりの一つのヒントとして読んでいただけると幸いです。



まるっと

大人の思いと子どもの思い



ひとつの出来事を大人と子ども、それぞれの立場から考えてみました。お互いに言葉にならない思いもたくさんあるので、思いの違いに気がつかない事もあります。「わたしはこう思うけど、この子はどう思っているのかな」と考えると、予想外の姿もうなずけます。小さなきっかけや心地よい経験の積み重ねが、子どもの成長につながっていくといいですね。



意見表明



命と成長



最善の利益

第13回

まるっとプロジェクトでは日常の場面で子どもの権利に関わることを漫画にして配信しています。『子どもの権利』を心にとめながら関わりの一つのヒントとして読んでいただくと幸いです。



まるっと



先生は『お芋を描く』ことを提案しましたが、この子は粘土を使ってお芋を表現しました。いろいろな表現方法がありますね。



子どもが大好きなふれあい遊び。楽しそうに笑ってくれると、もっと喜ばせようと大人もつつい夢中になってしまいます。子どものことばや表情から、変化する気持ちに気がついて、お互いに心地よいふれあいにしたいですね。



子どもの最善の利益

【子どもにとって最もよいこと】

生命・生存 および 発達に対する権利

【命を守られ成長できること】



最善の利益



命と成長

子どもの権利って?? ~4つの一般原則~



差別のない



意見表明

差別の禁止

【差別のないこと】

子どもの意見尊重

【意見を表明し参加できること】

すべての子どもは周りの大人に大切に守られ、自由に遊んだり、意見を言ったり表現したりすることができます。このように、子どもが一人の人間として大切にされ成長するために必要なことを「子どもの権利」といい、すべての子どもが同じようにこの権利を持っています。